

「ICTの効果的な活用による学校改善支援プラン」

大館市立城南小学校 補足資料

シンカタイム

本校では授業過程に、本時の課題解決後、獲得した知識等を活用し、更に一步踏み込んで思考してみる活動（シンカタイム）を位置付けている。

- ・シンカタイムでは、より児童が主体的に、協働して解決に取り組むことを期待し、進行をできるだけ児童自身に任せることしている。
- ・その時間の課題解決の内容によって、シンカタイムの内容は「高めるシンカ」「深めるシンカ」「広げるシンカ」の3種類から設定している。

*シンカタイムは毎時間必ずあるわけではない。

Captain J

児童が、自分達で協働的な学びを進めていく力を高めるために、授業内に学習リーダー（Captain J）が中心となって進行する時間を設けている。

- ・Captain Jとして身に付けてほしい力を、学年の段階別に示し、全職員で共有して取り組んでいる。
- ・Captain Jの主な役割にはタイムマネジメント、指名、進行があり、学年が上がるにつれ、「自分で必要な時間を判断する」「問いかけたり、関連付けたりしながら進める」等のレベルが高まっていく。
- ・日替わり等でCaptain Jを、学級の全員が経験しながらこの取組を進めている。

国語の学習の進め方

- ①これまでは？(既習確認)
- ②今日の課題は？
- ③自分タイム⇒考えを形成
(約5～7分)
* 考えの根拠 = 言葉, 文
* 考えた理由 = 言葉, 文
- ④みんなタイム⇒考えを共有
(内容にもよるが約5～7分)
* 友達の考えを知る。
- ⑤シンカタイム⇒ねらい達成
(約15～20分)
* いわゆる学び合い
- ⑥まとめと振り返り
* 使いたい言葉や文
* 振り返りの視点(レベル1～5)

算数の学習の進め方

- ①学習問題⇒②課題は？
- ③見通しを立てる(既習確認)
* 何に目を？ * 何を使う？
- ④自分タイム⇒考えを形成
(約5～7分)
* 考えの根拠や理由(式, 図, 言葉)
- ⑤みんなタイム⇒考えを共有
(内容にもよるが約5～7分)
* 友達の考えを知る
- ⑥シンカタイム⇒ねらい達成
(約15～20分)
* いわゆる一般化(学び合い)
- ⑦まとめと振り返り
* 使いたい考え, 公式等
* 振り返りの視点(レベル1～5)

☆城南小学校「Captain J (学習リーダー)」の姿☆

R3年度版 No.1

◇ : 「Captain J (学習リーダー)」を中心に ◆ : 教師の支援あり

	1, 2年生	3, 4年生	5, 6年生
学習習慣	<input type="checkbox"/> 授業の学習習慣Ⅰ ①◇学習用具の出し入れ ②◆ノート⇒開く, 日にちを書く ③◆みんなに聞こえる声=発表 ④◆シンカタイムの学び合い ⑤◆～の提出, 次時の用意	<input type="checkbox"/> 授業の学習習慣Ⅱ ①◇学習用具の出し入れ ②◇ノート⇒開く, 単元名等を書く ③◆自分の考えを整理=発表 ④◆シンカタイム: ③を基に学び合い ⑤◇～の提出, 次時の用意	<input type="checkbox"/> 授業の学習習慣Ⅲ ①◇学習用具の出し入れ ②◇ノート⇒開く, 問題や課題を予想 ③◇意見の共有=発表 ④◆シンカタイム: 発問を確認 ⑤◇～の提出, 次時の用意
話型の例	①～の準備をしましょう。 ②今日は～です。日にちを書きましょう。 ③自分の考えを発表してください。 ④ここからシンカタイムです。 ⑤…は出しましたか。次は○○です。	①学習用具の準備は、できましたか。 ②今日の題名(単元名)も書きましょう。 ③意見をリレー発表してください。 ④…から～をシンカさせましょう。 ⑤…は出しましたか。次は○○です。	①学習用具と心の準備はできましたか。 ②今日の課題を予想しておきましょう。 ③お互いの意見を伝え合いましょう。 ④～(発問)でシンカできそうですか。 ⑤…は出しましたか。次は○○です。
マネタイム	<input type="checkbox"/> 授業の流れ(基本型)Ⅰ ①◇問題や学習課題を読み上げ ◆見通しの確認 ②◆自分タイムの時間決定 ③◆学習態型の選択 =ペア, グループ, 全体等 ④◇まとめの読み上げ	<input type="checkbox"/> 授業の流れ(基本型)Ⅱ ①◆問題や課題, 見通しの確認, 決定 「課題(見通し)は～でよいか」 ②◇自分タイムの時間, 学習態型決定 ③◆シンカのタイミング確認 ④◇まとめの確認, 決定	<input type="checkbox"/> 授業の流れ(基本型)Ⅲ ①◇課題や見通しの確認, 決定 「…から課題(見通し)は～でよいか」 ②◇意見の共有⇒進行 ③◆シンカの発問確認 ④◇まとめの確認, 決定
話型の例	①問題(課題)を読みましょう。 ～を使う見通しでいいですか。 ②自分タイムは, ○分です。 ③今日は(態型名)で話し合います。 ④(みんなで考えた)まとめを読みましょう。 ⑤振り返りを書きましょう。	①今日の課題(見通し)は～でいいですか。 課題から見通しは～と考えていいですか。 ②自分タイムは, ○分でいいですか。 ③ここからシンカタイムでいいですか。 (態型名)で話し合っていますか。 ⑤～について振り返りを書きましょう。	①…から課題(見通し)は～でいいですか。 今までの…から見通しは～でいいですか。 ②自分タイムは何分ぐらい必要ですか。 ③どんなシンカになりそうですか。 話合いの態型は, 何にしますか。 ⑤～を視点に振り返りを書きましょう。

☆城南小学校「Captain J」 学習リーダーの姿(低・中・高)☆

R3年度版 No.2

易 難

(発表用資料)	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション用 ①簡単なスライドの作成	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション用 ①図や写真を貼付=スライド作成	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション用 ①表やグラフを貼付=スライド作成
ファイル管理	<input type="checkbox"/> ファイルの管理 ①指示された, 必要なファイル=開く ②作成・編集したファイル=保存	<input type="checkbox"/> フォルダの管理 ①保存先フォルダを選択, 指定=開く ②必要なフォルダの作成 =ファイルの分類, 整理	<input type="checkbox"/> フォルダの作成 ①階層構造を考えたフォルダの作成
デジタル教材の活用	<input type="checkbox"/> デジタル教材の画面操作Ⅰ ①操作説明なしで開く ②文字や画像を拡大して見る ③音声や映像を再生・停止・早送り	<input type="checkbox"/> デジタル教材の画面操作Ⅱ ①描画ツール=マーカー, 書き込み ②書き込みの保存, 学習履歴の確認 ③計算や漢字の反復練習	<input type="checkbox"/> デジタル教材の画面操作Ⅲ ①手本と比べた英語の発音練習 ②マップ, カード, 分度器等 =学習用の道具の活用 ③電子ノートの活用 =表現したものを保存, 共有
(静止画・動画)	<input type="checkbox"/> タブレットPCのカメラ機能 ①写真や動画を撮影, 記録・再生 ②自分や友達⇒振り返る	<input type="checkbox"/> タブレットPC上で静止画の加工 ①サイズ変更やトリミングなど	<input type="checkbox"/> タブレットPC上で動画の加工 ①タイトル入れ, 動画の編集など

易  難

<p>情報 収集</p>	<p><input type="checkbox"/>必要な情報の収集 ①インターネット等の使用 ②検索エンジン=文字列検索等の使用</p>	<p><input type="checkbox"/>デジタル辞典の活用 ①国語辞典=語句の意味や漢字の筆順 ②デジタル辞典=英語の意味や発音</p>	<p><input type="checkbox"/>インターネット上に情報配信 ①Webページ作成 ②ブログ等の更新等</p>
<p>協 同 学 習 ツ ー ル</p>	<p><input type="checkbox"/>考えの共有Ⅰ ①画面の転送機能=自分の考えを発表 ②画面の共有機能 =模造紙、コラボノート等を使い、 お互いの考え、意見を共有</p>	<p><input type="checkbox"/>考えの共有Ⅱ ①画面の共有機能 =模造紙、コラボノート等を使い、 新聞やポスター等の協同制作 ②電子黒板=拡大、書き込みで説明</p>	<p><input type="checkbox"/>考えの共有Ⅲ ①メール(または同等の機能) =クラスの友達に連絡、知らせる</p>